

多様な武道等指導の充実及び指導体制の強化 武道推進モデル校 研究報告

柔道・少林寺拳法	周南市立岐陽中学校（ 山口県 ） 電話番号 （ 0 8 3 4 ） 2 2 - 8 8 4 0 メールアドレス kiyocjm@shunan.ed.jp
-----------------	--

実践研究のねらい

<p>柔道・少林寺拳法の2種目を実践することで、日本固有の伝統と文化により一層触れるとともに、武道の特性や成り立ち、基本動作などの武道特有の知識・理解を深める。</p> <p>地域スポーツ指導者の専門的な指導により、安全で充実した授業の展開と教員の指導力の向上に資する。また、武道特有の技能の習得や、礼法及び伝統的な行動の仕方を守ろうとする態度を養う。</p> <p>武道が重んじる「相手を尊重する」「自己を律する」という精神を学び、今後の生活に役立てていこうとする意識と実践力を高める。</p>
--

多様な武道の指導モデル 第2学年（ 7学級 232名 ）

	1	2	3	4	5	6	7	8	
種目	オリエンテーション (柔道・少林寺拳法)	柔道					少林寺拳法		
学習の流れ		導入（あいさつ、健康観察、本時の学習の見通し）							
		準備運動							
		礼法の学習	基本動作の学習		簡易な試合			礼法の学習	
		基本動作の学習	基本動作の学習		簡易な試合			基本動作の学習	
	整理（整理運動、本時の振り返り、次時の連絡、あいさつ）								

指導の工夫

<p>1 効果的に指導するための工夫</p> <p>大規模校での実践ということで、日課編成上、複数クラス同時の授業展開となった。生徒が限られた時間内で、武道に対する興味・関心を高められるように、地域スポーツ指導者には実演を中心に協力いただくことで、生徒の技能習得に向けた意識付けを図ることができた。</p> <p>事前学習では、武道の歴史や特性等が丁寧にまとめられているDVDを視聴したことで、武道学習へ積極的に取り組むきっかけとすることができた。今回は掲示用資料を使用していないが、地域スポーツ指導者の実演により、生徒がより習得しやすい状況をつくりだすことができた。</p>
<p>2 生徒の安全を確保するための工夫</p> <p>柔道は裸足での実践となることから、事前に体育館フロア及び畳の安全確認を行った。また、武道を初めて実践する生徒が多数のため、準備運動を日頃より入念に行うなど、ケガの防止に努めた。併せて、感染症対策として事前事後の手洗い、手指消毒等を徹底した。</p>

授業の様子



【 柔道：指導者による実演 】

地域スポーツ指導者には、礼法、受け身、固め技について、実演を交えながら丁寧に指導いただいた。指導者が複数いることで、安全管理のみならず、個別の支援も充実させることができた。

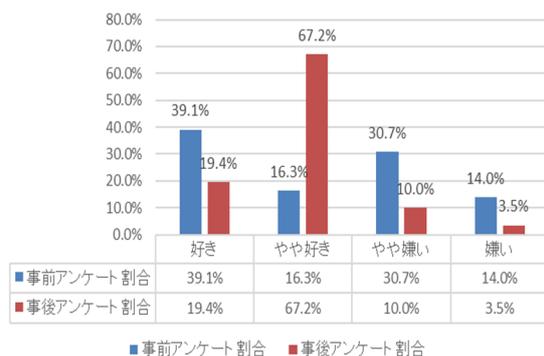


【 少林寺拳法：前蹴りの練習 】

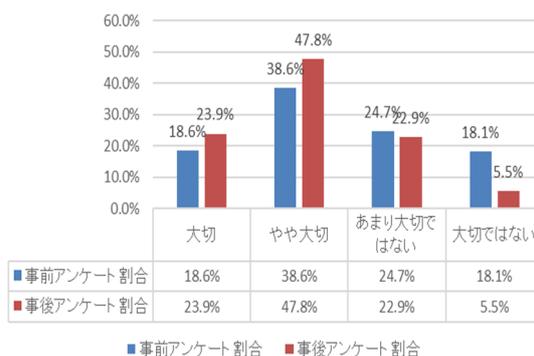
基本的な構え、蹴りなどの習得に時間をかけて練習した。自分の身を守る術について、地域スポーツ指導者の実演を見本にしなが、取り組むことができた。

生徒の取り組み方や意識の変容、感想など

1 武道をすることは好きですか。



2 あなたにとって武道は大切なものですか。



生徒は、地域スポーツ指導者から専門的な指導を受ける過程の中で、本格的な知識や技能を身に付けるとともに、武道全般が大切にする「礼」の精神などについても学ぶことができた。多くの生徒が「礼」の精神に共感したこともあり、武道に対する肯定的な意見が増加したと考察している。

成果

上のグラフからも分かるように、授業前には武道に対して興味・関心がそれほど高くなかった。しかし授業後のアンケートでは、「好き・やや好き」と答える生徒が8割強に達していることから、本事業の成果を感じている。

少林寺拳法は初めての取組であったが、生徒は、構え・突き・蹴りといった基本的な技能だけでなく、基本の「形」にも意欲的に取り組むことができた。

柔道では、受け身や固め技などの技能の向上が顕著に見られた。また、地域スポーツ指導者による実演があったため、よりスムーズな技能の習得につながった。

課題

武道が重んじる「礼節(礼儀)」の指導では、地域スポーツ指導者自らの実体験や思いも加えた説明により、改めて日常のあいさつや礼法に対する意識(価値観)の高まりを感じた。生徒たちが感じた思いを学校生活の中で表現できるようにサポートしていきたい。

